

Fineシリーズ 多連ベースFWBA専用液晶アラームセッター
2接点、3接点、4接点仕様

2接点、3接点、4接点仕様



概要

弊社Fineシリーズの多連ベースFWBA（ハードモデルB）を使用し、警報が最大4点出力可能なデジタル警報設定器です。

特長

- 警報出力接点は5種類から選択可能
2出力（独立1c接点）、3出力（独立1a接点、または独立1b接点）
4出力（1a接点で片側2点共通、または1b接点で片側2点共通）
- 動作設定値、計測値は実目盛（スケーリング）で表示可能
- 最大値・最小値表示、始動時遅延、接点遅延機能標準装備
- 動作値設定は上限、下限検出を個別に設定可能
- 動作設定値は入力の-25%~125%まで設定可能。入力DC4~20mAでは0%未満を下限検出に設定する事で断線検出として使用可能
- 動作値設定は上限、下限、いずれにも設定可能
- プリアラーム機能により、接点遅延タイマーの動作状況が解り、試験が効率アップ。



FSDLC
72×48×96mm/350g

写真は、多連ベースにFSDLCを2台連装した物です。FSDLCに多連ベースは含まれません。

形名構成

形名		仕様コード	
FSDLC -			
①入力（入力抵抗）		②出力接点構成	
A3	DC0~60mV（約1MΩ）	1	警報出力2点（c接点）
A5	DC0~1V（約1MΩ）	2	警報出力3点（a接点）
A6	DC0~5V（約1MΩ）	3	警報出力3点（b接点）
A7	DC0~10V（約1MΩ）	4	警報出力4点（a接点）
A8	DC1~5V（約1MΩ）	5	警報出力4点（b接点）
B3	DC±60mV（約1MΩ）	0	上記以外（製作範囲参照）
B5	DC±1V（約1MΩ）		
B6	DC±5V（約1MΩ）		
B7	DC±10V（約1MΩ）		
C3	DC0~1mA（約100Ω）		
C4	DC0~5mA（約100Ω）		
C5	DC0~10mA（約100Ω）		
C6	DC0~16mA（約100Ω）		
C7	DC4~20mA（約100Ω）		
00	上記以外（製作範囲参照）		
		③制御電源	
		F	AC・DC80~264V 3.6VA 定格電圧 AC100/110V 50/60Hz AC200/220V 50/60Hz DC100/110V
		5	DC19~30V 2.5W 定格電圧 DC24V

ご注意
FSDLCは、多連ベース（ハードモデルB）専用品です。
形名・仕様コード例：FWBA-□□□□-B00
警報設定器を単体でご使用の場合はSDLC-105Aをご購入下さい。

入力製作範囲と出力接点構成

①入力製作範囲と精度

入力の種類	製作範囲	精度（入力スパンに対する%）
電圧入力	DC60mV~1V未満	±0.2%
	DC±60mV~±1V未満	
	DC1V~60V	±0.1%
DC±1V~±60V		
電流入力	DC1mA~50mA	±0.1%
	DC±1mA~±50mA	

②出力接点構成の製作範囲

警報出力3点と4点の場合は、警報出力を個別に a 接点または b 接点の指定が可能です。

例) 警報出力3点
ALARM1: a 接点
ALARM2: a 接点
ALARM3: b 接点

精密抵抗ユニットUR-2（別売）

UR-2は、電圧入力のアラームセッターと組み合わせてご使用下さい。電流入力時アラームセッターを活線状態で交換する際、オープン対策が必要な場合はUR-2をソケットに接続し電圧信号に変換してご使用下さい。

- UR-2の抵抗値 10Ω、50Ω、100Ω、62.5Ω、250Ω、500Ω、1kΩ
上記よりご指定下さい。

多連ベース（電源スイッチ内蔵可能）FWBA（別売）

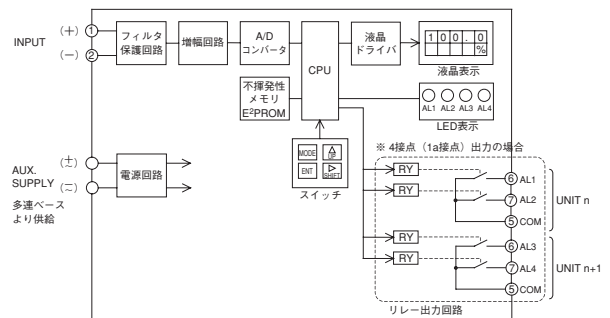
FSDLCやFineシリーズのトランスデューサを収納出来る多連ベースです。3ページをご参照下さい。
(UR-2、FWBAは、小形プラグイントランスデューサ Fineシリーズカタログをご参照下さい)

●ご注文時の指定事項

形名、仕様コード、オプション（UR-2精密抵抗器）、台数
出荷時の設定を変更する場合は、ご指定下さい。
(成績表標準添付)

例 FSDLC-C75F 入力 C7: DC4~20mA
出力接点構成 5: 警報出力4点（b接点）
制御電源 F: AC・DC80~264V

構成図



仕様・性能

項目	仕様	
出力点数	2点, 3点, 4点 ご注文時ご指定	
接点構成	2点: 各1c接点 3点: 各1a接点 または 各1b接点 4点: 各1a接点 (片側2点共通) または 各1b接点 (片側2点共通)	
接点容量	最大開閉負荷	AC120V 1A (COSφ=1) , DC30V 1A (抵抗負荷)
電氣的寿命	最小開閉負荷	DC5V 10mA
電氣的寿命	50万回以上 (開閉頻度 30回/分)	
出力モード	検出の動作は次の5通りのモードに設定可能 ① 上限設定 (H) , 検出の動作: リレー励磁 ② 上限設定 (H) , 検出の動作: リレー非励磁 ③ 下限設定 (L) , 検出の動作: リレー励磁 ④ 下限設定 (L) , 検出の動作: リレー非励磁 ⑤ OFF , 常にリレー非励磁	
リレー励磁状態表示	最大4接点各々においてリレー励磁時モニターランプ点灯、プリアラーム設定ON時、遅延時間中点減	
リレーおよびモニターランプ動作	制御電源OFF時、またはリレー非励磁時	リレーb接点ON、モニターランプOFF
	リレー励磁時	リレーa接点ON、モニターランプON
設定精度 (2)	±0.1% (入カスパンに対する%)	
表示精度 (3)	±0.1% (入カスパンに対する%) ±1digit [スケールゲインが1000 (小数点を除く5桁) 以上の場合は、±0.1% (入カスパンに対して) ±2digitとなります。] [また、スケールゲインが10000以上で、入力が1V未満の場合は±0.2% (入カスパンに対して) ±2digitとなります。]	
動作点の再現性	±0.1% (入カスパンに対する%)	
動作時間 (1)	設定値の±0.25秒 (但し、設定値=0秒の場合、0.5±0.25秒) 設定値は接点遅延時間	
復帰時間 (1)	0.5秒以下	
始動時遅延時間	設定値の±0.25秒	
温度の影響	0.2% (入カスパンに対して) /23±10℃	
電源電圧変動の影響	0.1% (入カスパンに対して) /変動範囲内	
演算周期	約0.1秒	
応答時間 (1)	約0.5秒 CD=0秒で、動作値設定の90%から110%のステップ変化を与えたとき	
過負荷耐量	電圧入力	定格電圧の2倍10秒間、1.5倍連続
	電流入力	定格電流の10倍5秒間、1.5倍連続
	制御電源	定格電圧の1.5倍10秒間、変動範囲上限連続
絶縁抵抗	電気回路一括と外箱間	DC500Vメガーにて50MΩ以上
	入力・出力端子と制御電源端子間	[4接点出力の時、AL1とAL2間、AL3とAL4間は非絶縁] となります。
	入力端子と出力端子間	
	出力端子間	
商用周波耐電圧	電気回路一括と外箱間	AC2000V (50/60Hz) 1分間 異常のないこと
	入力・出力端子と制御電源端子間	
	入力端子と出力端子間	
	出力端子間	
		AC1000V (50/60Hz) 1分間 異常のないこと AC2000V (50/60Hz) 1分間 異常のないこと [4接点出力の時、AL1とAL2間、AL3とAL4間は非絶縁] となります。
雷インパルス耐電圧	電気回路一括と外箱間	5kV 1.2/50μs 正負極性 各3回印加にて異常のないこと
振動	振動数16.7Hz、複振幅1mmの振動をX、Y、Zの方向に各10分間印加し、誤動作のないこと。	
衝撃	誤動作: 大きさ98m/s ² の衝撃をX、Y、Zの方向に正逆各3回 耐久: 大きさ294m/s ² の衝撃をX、Y、Zの方向に正逆各3回	
停電保証	各設定値は不揮発メモリにてデータ保存	
外箱の材質	ケース: 難燃性ABS樹脂、表示銘板: ポリエステルフィルム	
外観色	マンセルN1.5 (黒色)	
使用温度湿度範囲	-10~+55℃, 5~90% RH (結露しないこと)	
保存温度範囲	-25~+70℃	
質量	約180g	
付属品	単位シール、取扱説明書	

注 (1) 平均個数1回の場合。平均個数4, 8, 16, 32は条件により動作時間及び復帰時間が異なります。
注 (2) 入力がDC60mV~1V未満、DC±60mV~±1V未満は、±0.2% (入カスパンに対して) となります。
注 (3) 入力がDC60mV~1V未満、DC±60mV~±1V未満は、±0.2% (入カスパンに対して) ±1digitとなります。

初期設定値

項目	設定範囲	出荷時の設定 (ご指定により変更可能)					
計測表示	-9999~9999, -9.99~99.99 -99.9~999.9, 0.000~9.999	0.0~100.0					
単位表示	%、m、℃、m ³ /h、ppm、pH、Tpm、×10kg、Ω、kW 上記以外は付属の単位シールを貼ってご使用ください。	%					
動作値	入力の-25~+125%	125%	24mA	2接点	3接点	4接点	
	設定例 入力定格4~20mA	100%	20mA	AL1	70.0%	80.0%	80.0%
	動作値を0%未満、出力モードLow設定	50%	12mA	AL2	30.0%	70.0%	70.0%
	入力4mA未満にてL検出となり、断線	0%	4mA	AL3	—	30.0%	30.0%
	検出として使用可能	-25%	0mA	AL4	—	—	20.0%
デッドバンド	0.5~50.0%	AL1~AL4: 3.0%					
出力モード	H、L、OFF	AL1	H、励磁	H、励磁	H、励磁		
	励磁、非励磁	AL2	L、励磁	H、励磁	H、励磁		
		AL3	—	L、励磁	L、励磁		
		AL4	—	—	L、励磁		
接点遅延時間 (CD)	0~180s	AL1~AL4: 0s					
始動時遅延時間 (SD)	1~180s	5s					
キャリブレーション	バイアス: -9.99~+9.99% スパン: -9.99~+9.99%	バイアス: 0.00% スパン: 0.00%					
平均個数	1, 4, 8, 16, 32	1					
プリアラーム	ON: プリアラームあり OFF: プリアラームなし	OFF					

用途

各種プラントに於いて使用される、計測点数の多い計装用小形信号変換器や小形プラグインアラームセッターを一括収納する為の多連ベースです。

特長

- ユニット個別に電源スイッチでON/OFF可能。
- 電源は一括供給により配線効率アップ。
- 8連装・16連装の2タイプを用意。
- 壁取付、DINレール取付の2タイプを用意。
- ビューレスタ(誘導雷検出避雷器)を入力・出力に取り付け可能。
- ビューレスタのアース端子はトランスデューサ2ユニット対し1端子をご用意。
- 小形プラグインアラームセッターFSDLC搭載可能。



FWBA - 08DY - B00
289×99×62mm/1.0kg

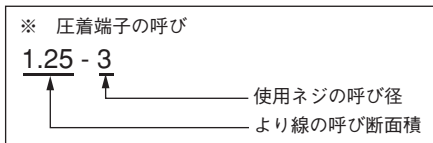
(質量・寸法表示はトランスデューサ等を含んでいません。)
(注)多連ベース出荷時にトランスデューサ等は実装されません。

仕様一覧

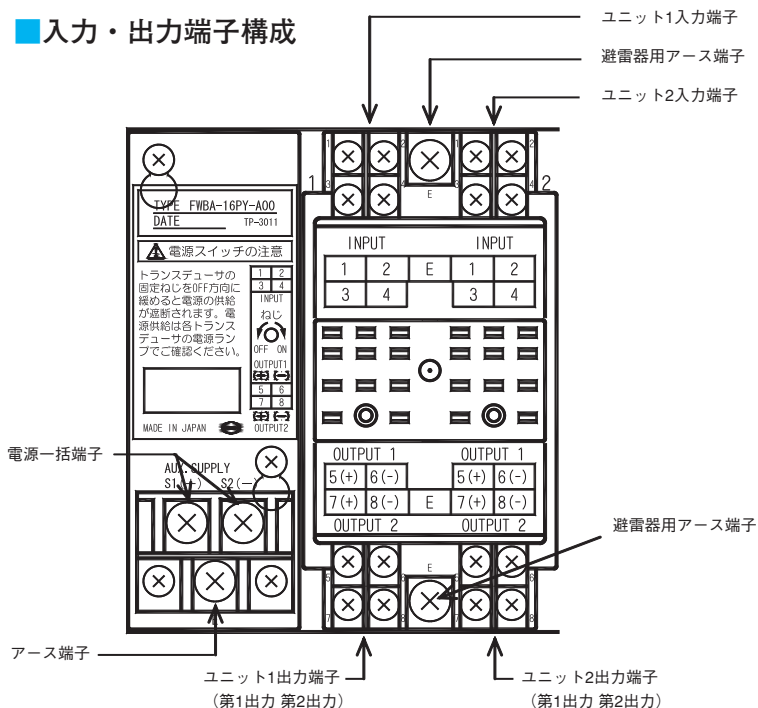
●ご指定方法		形名		仕様コード	
FWBA-		[] [] []		- B 0 0	
収納台数	取付方法	個別電源スイッチ	ハードモデル	第一出力の形態	第二出力の形態
[16] : 16台	P : 壁取付	Y : あり	B : ハードモデルB	0 : 端子台	0 : 端子台
[08] : 8台	D : DINレール取付	N : なし			

使用端子台

仕様	電源(アース)※1用	避雷器(アース)用	入力用	出力用
端子ネジ	M4×8L Wセムス	M4×8L Wセムス	M3×8L Wセムス	M3×8L Wセムス
適合電線	1.25mm ² 、2mm ²		1.25mm ²	1.25mm ²
適合圧着端子	1.25-4 2-4	1.25-5	1.25-3	1.25-3



入力・出力端子構成



- 取付対応機種
- Fineシリーズ
 - トランスデューサ各種
ご注意
交流電流トランスデューサの仕様コードは、多連ベースFWBA用をご選択下さい。
FSAT-4□X□X□□0
FWAT-4□X□□□□0
 - ダミーボックスFSDB
 - 小形プラグインアラームセッター FSDLC
- ビューレスタ(避雷器) 形名 UV-2-1E1-1111
入力、出力の保護に使用可能
出力回路には第一出力または第2出力のどちらか片方のみ取付可能

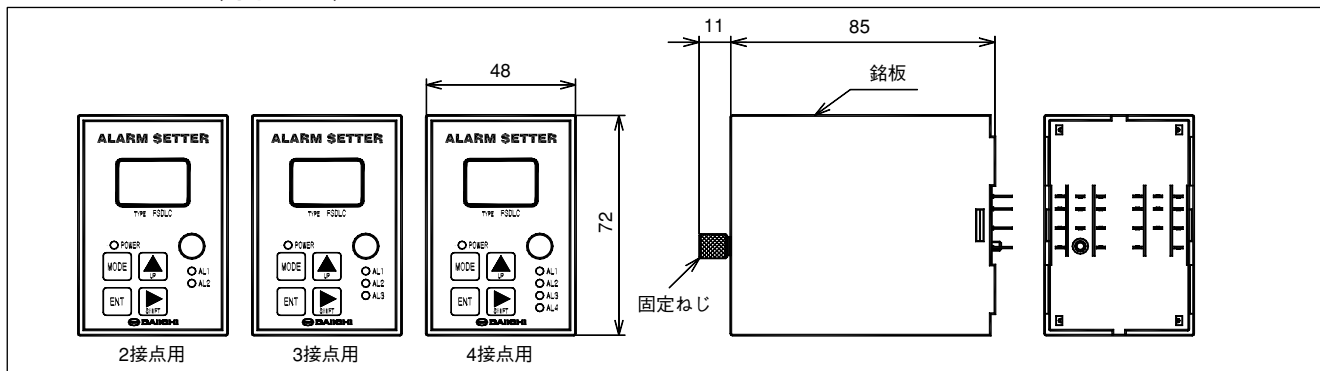
●ご注文時の指定事項

形名、仕様コード、台数

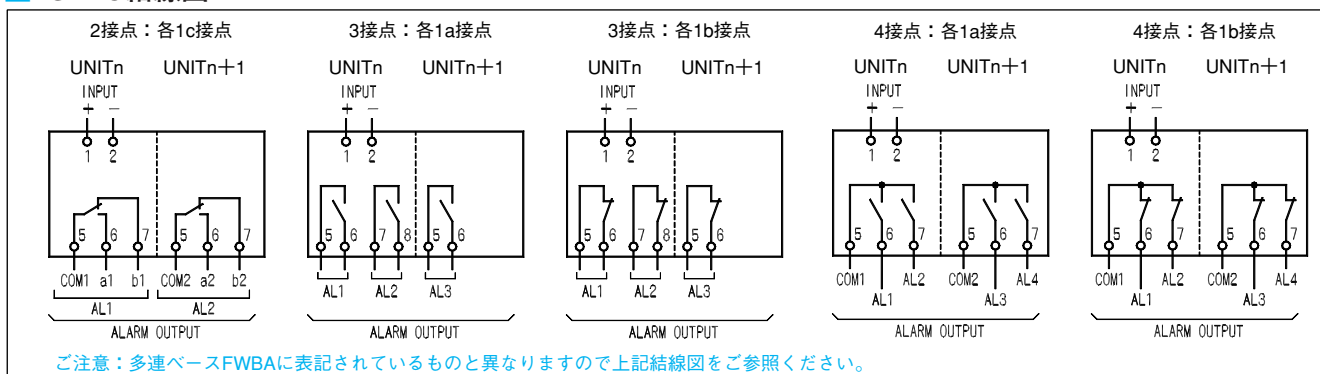
例 FWBA-16PY-B00 収納台数*16台、取付：壁取付、個別電源スイッチ：あり

外形図・結線図

FSDLC外形図 (単位mm)



FSDLC結線図



FWBA外形図 (単位mm)・結線図

FWBA外形図 (単位mm)・結線図。外形寸法、端子配置、および取付方法を示している。

	FWBA-16□□-B00	FWBA-8□□-B00
A	479	289
B	460	270
C	440	240
UNIT	0~16 (FSDLC:8台)	0~8 (FSDLC:4台)

●壁取付

●レール取付

注 (2) DINレール (高さ15mm) 取付の場合です。レールはDIN標準の35mm幅 (強化形) をご使用下さい。

●連続ベース取付寸法

注 (1) R.J.CまたはUR-2,US-2、UV-2を取り付ける場合は、これらの寸法を考慮した距離を設けて下さい。

⚠ 安全に関するご注意



危険

警告

- 本製品の分解・改造・修理をしないこと
火災・感電やけがの原因となります。故障したときは必ず当社またはご購入先に連絡してください。
- 本製品を水や海水などでぬらさないこと、水のかかる場所に設置しないこと
本製品がぬれると、発熱・発火・故障の原因になります。誤って水などでぬれた時は、使用を中止してください。
- 本製品の端子(金属部分)に配線以外の金属(針金等)を接続しないこと
金属が端子にふれることにより、ショート状態となり発熱・発火の原因になります。
- 周囲に可燃物や可燃性の薬品及びガスがあるところで作業しないこと
ショートなどにより周囲の可燃物や薬品・ガスなどに引火し、火災の原因となります。



注意

- 本製品を高温や多湿になるところで使用・保管しないこと
本製品は使用温度・湿度及び保存温度が指定されております。指定環境以外での使用・保管は故障の原因となります。
- 稼働中に端子(金属部分)に触れないこと
感電の原因となります。
- 接続線を無理に引っ張ったり、無理に曲げたりしないこと
コード類の破損は発熱や、やけどの原因となります。また、接触不良により機器が故障することがあります。
- ぬれた手で機器の接続・点検を行わないこと
感電の原因となります。

計測システムの総合メーカー

 株式会社 **第一エレクトロニクス**
DAIICHI ELECTRONICS CO.,LTD.

本 社 〒121-8639 東京都足立区一ツ家一丁目11番13号
(東京営業所) ☎ 03(3885)2411(代)
FAX 営業部03(3858)3966 技術センター03(3850)4004
京都営業所 〒610-0114 京都府城陽市市辺西川原1-19
☎ 0774(55)1391(代) FAX 0774(54)1353
千葉事業所 〒298-0134 千葉県いすみ市行川446-1
☎ 0470(86)3815 FAX 0470(86)3805
URL <http://www.daiichi-ele.co.jp/>

■第一エレクトロニクス
企画・編集/㈱第一エレクトロニクス・企画G<平成20年8月発行>
カタログNo.98-116 印刷/㈱日立アイシーシー

※ カタログ掲載内容については、製品改良のため予告なしに変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。